

朝、どうやって起きますか？

文化祭の福祉機器展示を終えて・・・

先日の文化祭では、展示コーナーの一つとして福祉機器展示を行いました。今年も、トーシン松山の御協力を得て、「屋内信号装置」をお借りし、来られた方々に体験して頂きました。ほとんどの市町では、身体障害者手帳 2 級以上で、かつ家族に聴者がいない場合が給付となり（上限額 87,400 円）、対象はかなり限られます。確かに便利ですが、システム自体が高額で自費購入も躊躇します。

それでも、このシステムに含まれる「目覚まし時計」のみを、自費で購入することは考えて良さそうです。実際、社会に出る時に購入する話をよく聞きます。

（図：自立コム 2015 年カタログより）

バイブライト 3 ￥12960

ベルマンアラームクロック プロ ￥23760

優

バイブライト Mini

バイブライト 3

ソニックシェーカ ￥7344

強

バイブライト 12

ソニックシェーカ

ビブラ ￥8424

バイブラクオーツ J ￥22680

ベルマンアラームクロック クラシック

ベルマンアラームクロック

￥15120

また、いろいろな方から話をお聞きすると、こうした特別な目覚まし時計を使わずに起きている（起きていた）方法もあるようです。どれも、一長一短ですから、その人に合う方法を探すためには、いろいろ試してみる必要がありそうです。

- A さん： スマートフォンの振動モードで起きる。
- B さん： 扇風機のタイマーをセットし、風が当たる感覚で目を覚ます。
- C さん： コンセントに差し込んで使うタイプの 12 時間タイマーとハンディマッサージ器を繋ぎ、目覚まし代わりに利用する。
- D さん： 寝る前に水をある程度飲んで、早朝の尿意で目を覚ます。

寝るときは補聴器や人工内耳を外しますから、自分で起きるには工夫が必要です。社会に出ることが決まってからといわず、自分で起きるための方法を真剣に考え、今から少しずつ練習してみてはどうでしょうか。（D さんについては編集後記で・・・）

国体の情報支援ボランティア募集

愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会について

愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会まで残り2年を切り、県を挙げて急ピッチで準備が進んでいます。

「愛顔つなぐえひめ国体」として開催される国体（国民体育大会）は、昭和21年から毎年各都道府県が持ち回りで開催する国内最大のスポーツの祭典です。今回のえひめ国体は、昭和28年に四国4県で共同開催して以来、64年振りで、初の県単独開催となる大会です。

「愛顔（えがお）つなぐえひめ大会」として開催される全国障害者スポーツ大会は、平成12年まで別々に開催されていた「全国身体障害者スポーツ大会」と「全国知的障害者スポーツ大会」を統合し、平成13年から始まりました。今回、愛媛県で開催される大会は、第17回大会です。

情報支援ボランティアの募集について

大会を成功させるには、たくさんの人の協力がなければならないということで、実行委員会では、大会ボランティアを募集しています。ボランティアには、運営ボランティアと情報支援ボランティアがあります。その中で、情報支援ボランティアは、愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会で聴覚障害のある方への情報保障や案内等を行います。



【手話】

募集人員は手話が300名、筆談が200名、要約筆記（PC）が100名とかなり多くの人々のサポートが必要になることが分かります。



【筆談】



【要約筆記PC】

（以上、愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会HPより）

参考までに、「ひめ通研」で知られる愛媛県手話通訳問題研究会の会員数は112名（10月現在）ですから、充分数が足りているという訳ではないようです。この国体・大会に向けて情報保障ができる人を養成することはとても大切なことで、国体・大会が終われば、それはそのまま愛媛の情報保障における財産として残る、と「ひめ通研」の方からお聞きしたことがあります。

意欲のある方は、是非、ということです。いかがでしょうか。

ちなみに、国体・大会マスコットの「みきゃん」ですが、ゆるきゃらグランプリで奮闘しています。国体・大会の成功を後押しするためにも、みんなに応援していききたいものです。

愛媛県視聴覚福祉センター文化祭の御案内

日時 平成 27 年 11 月 23 日 (月《祝日》) 10 時 ~ 15 時
 場所 愛媛県視聴覚福祉センター (松山市本町 6 丁目 11 番 5 号)
 内容 【時間ごとの催し】

◇ 10 時	オープニングセレモニー	いってき太鼓
◇ 10 時 10 分	開会式	
◇ 10 時 30 分 ~ 12 時	ふれ合いフェスティバル (午前の部)	手話劇、手話コーラス、 社交ダンス、○×クイズ
◇ 13 時 ~ 14 時 30 分	ふれ合いフェスティバル (午後の部)	オカリナ、ハーモニカ、ギター演奏、 キーボード演奏、コーラス、 フルートとギターのアンサンブル
◇ 14 時 30 分	ビンゴゲーム	

【その他催し】

- ◆ 点字体験 (名刺作成)
- ◆ ショートマッサージ (500 円)
- ◆ 盲導犬ふれ合いコーナー
- ◆ 俳句・川柳展
- ◆ 愛顔つなぐえひめ国体・愛媛大会パネル展
- ◆ お茶席 (300 円 : 10 時 30 分 ~ 12 時、13 時 ~)
- ◆ お琴演奏 (11 時 ~、12 時 ~)
- ◆ 福祉機器展示
- ◆ 権利のつどい
- ◆ 無料聴力測定
- ◆ パソコン占い

【販売コーナー】

- ★ 食べ物販売
 花楽里カレー 釜飯
 お弁当 からあげ
 うどん いなり
 フライドポテト
 うちだのパン じゃこ天 ベビーカステラ
- ★ 喫茶コーナー
 ジュース コーヒー クッキー (先着 50 名)
- ★ 施設生産品販売
 手芸品 木工品 縫製品 花 青果 等
- ★ バザー (余剰品 手話関連書籍 手作り作品)



この記事は、愛媛県視聴覚福祉センターより本校に御案内いただいた資料を基に作成しています。なお、駐車場には限りがあり、公共交通機関の利用をお願いします。

イベントの案内 … 手話サークル椿の会

松山市聴覚障害者協会

「クリスマス会」の御案内

日時 : 平成27年12月7日(月) 18時40分～20時30分
(受付は18時～18時40分)

場所 : 愛媛県視聴覚福祉センター 4階 多目的室
(松山市本町6丁目11-5)

参加費 : 300円

※ プレゼント交換への参加希望者は、別に500円以上のプレゼントを準備してください(但し、食べ物、飲み物、使い古しは不可)。

申込先 : 椿の会事務局(柳井さん)へ
【TEL・FAX】

〆切り : 平成27年11月25日(水)まで

KSKQ「一期一会 デフキャンパス」について

全日本ろう学生懇談会、という組織があります。「全コン」とも言われるこの組織は、「独りぼっちなろう学生をなくそう」という目標の下、学生生活で起こる様々な問題について話し合い、ろう学生がより良い学生生活の向上を図るために活動しています。ちなみに、全コンの「ろう学生」は聴力レベルを問わず、聴覚障害のある学生すべてを対象としているとか。

今年度、久々に四国支部が復活し、本校の卒業生のIさんやMさんの名前を会報誌に見ることができました。全国のろう学生と交流を深め、いろいろなことを学んでいって欲しいと思いました。



編集後記

「みみちゃん」第64号をお届けいたします。急に寒暖の差が激しくなってきました。寒さと共に朝も起きにくくなっています。冒頭の記事の「Dさん」の方法は、昔、年配のろう者がしていた方法だとのこと。起きること一つとっても、ろう者は苦勞しつつ工夫していたことを改めて知る機会となりました。